

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-135772

(P2004-135772A)

(43) 公開日 平成16年5月13日(2004.5.13)

(51) Int.Cl.⁷

A63B 69/00

F I

A63B 69/00 513D

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2002-301810 (P2002-301810)
(22) 出願日 平成14年10月16日 (2002.10.16)

(71) 出願人 502376010
上田 慈子
東京都台東区柳橋1-10-9
(74) 代理人 100077296
弁理士 唐木 浄治
(72) 発明者 上田 慈子
東京都台東区柳橋1-10-9

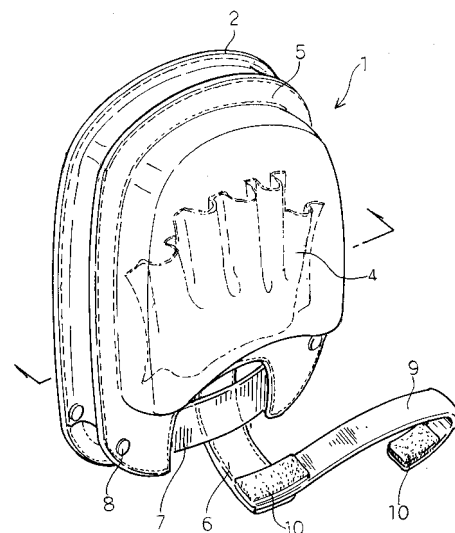
(54) 【発明の名称】 ボクシング練習用の両面式パンチングミット

(57) 【要約】

【課題】従来のボクシング練習用のパンチングミットを改良する。

【解決手段】硬質性のスポンジを軟質性のカバーにて被覆しかつ裏面部に手の指を差し込む指差込部を付設してなるボクシングの練習用パンチングミットにおいて、前記パンチングミットの指差込部側に裏面用のパンチングミットを取り付けて表裏のパンチングミットを一体成型してなり、かつ前記両面式パンチングミットの裏面側のパンチングミット部表面側のパンチングミットと同形かつ同質素材で成型されるボクシング練習用の両面式パンチングミットの提供。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

硬質性のスポンジを軟質性のカバーにて被覆しかつ裏面部に手の指を差し込む指差込部を付設してなるボクシングの練習用パンチングミットにおいて、前記パンチングミットの指差込部側に裏面用のパンチングミットを取り付けて表裏のパンチングミットを一体成型してなることを特徴とするボクシング練習用の両面式パンチングミット。

【請求項 2】

前項のボクシング練習用の両面式パンチングミットにおいて、裏面側のパンチングミット部が表面側のパンチングミットと同形かつ同質素材で成型される請求項 1 記載のボクシング練習用の両面式パンチングミット

10

【請求項 3】

請求項 1 記載のボクシング練習用パンチングミットにおいて、表面パンチングミットの指差込部の表側に帯体を取り付けかつ該帯体の先端に手首を締め付ける手首締着帯を連着し、更に裏面パンチングミット部の手首側に弾材を取り付けてなる請求項 1 記載及び 2 記載のボクシング練習用の両面式パンチングミット。

【請求項 4】

請求項 1 記載のボクシング練習用パンチングミットにおいて、表裏部にパンチング部を有するパンチング本体を片手又は両手に装着し、相手方のパンチンググローブのパンチを表裏面のパンチング部の両面で防ぐ請求項 1、2、3 及び 4 記載のボクシング練習用の両面式パンチングミット。

20

【発明の詳細な説明】**【0001】****【発明に属する技術分野】**

本発明はボクシングの練習用に使用されるパンチングミットに関するが、詳しくは従来の片面式のパンチングミットを両面式に改良したボクシングの練習用パンチングミットに関するものである。

【0002】**【従来の技術】**

従来のボクシング練習用のパンチングミットは、専ら手の平側をパンチングするものである。例えば、図 6 に示すようにパンチングミット本体 21 の指差込部 24 に手の平を差し込みカバー 22 で被覆されているスポンジ 23 をパンチするものが一般的である。すなわち、パンチングミット本体 21 には、硬質性のスポンジ 23 を軟質性のカバー 22 で被覆されており、更にパンチングミット本体 21 の裏面側に手を差し込み指が先端から飛び出すことを可能にした指差込部 24 が取り付けられている。このように構成されたパンチングミット本体 21 に手首 A が外に出る状態で手の平を内側にして手を指差込部 24 に差し込み、相手方のパンチンググローブ 25 のパンチをパンチングミット本体 21 の手の平側で受け止める方法で練習を繰り返している。

30

【0003】**【発明が解決しようとする課題】**

かかる従来の片面方式によるパンチングミットでは、常に手の平側の一面のみでの練習のために特定の場所と位置での練習を可能であるが、あらゆる角度からのスピーディーなパンチに対する練習には適していない欠点があった。このような欠点を解消するところに、本発明が解決しようとする課題がある。

40

【0004】**【課題を解決するための手段】**

本発明は上記の如き問題を解決するために開発したものであって、硬質性のスポンジを軟質性のカバーにて被覆しかつ裏面部に手の指を差し込む指差込部を付設してなるボクシングの練習用パンチングミットにおいて、前記パンチングミットの指差込部側に裏面用のパンチングミットを取り付けて表裏のパンチングミットを一体成型してなることを特徴とするボクシング練習用の両面式パンチングミットの提供にあり、また前記のボクシング練習

50

用パンチングミットにおいて裏面側のパンチングミット部が表面側のパンチングミットと同形かつ同質素材で成型されるボクシング練習用の両面式パンチングミットの提供にあり、また前記のボクシング練習用パンチングミットにおいて表面パンチングミットの指差込部の表側に帯体を取り付けかつ該帯体の先端に手首を締め付ける手首締着帯を連着し、更に裏面パンチングミット部の手首側に弾材を取り付けてなるボクシング練習用の両面式パンチングミットの提供にあり、更に前記のボクシング練習用パンチングミットにおいて表裏部にパンチング部を有するパンチング本体を片手又は両手に装着し、相手方のパンチンググローブのパンチを表裏面のパンチング部の両面で防ぐボクシング練習用の両面式パンチングミットの提供にある。

【0005】

10

【発明の実施の形態】

本発明の実施形態は、硬質性のスポンジを軟質性のカバーにて被覆しかつ裏面部に手の指を差し込む指差込部を付設してなるボクシングの練習用パンチングミットにおいて、前記パンチングミットの指差込部側に裏面用のパンチングミットを取り付けて表裏のパンチングミットを一体成型してなることを特徴とするボクシング練習用の両面式パンチングミットであるから、従来方式の手の平側だけの練習ではなく手の甲側も使用できるので手の平を代えるだけで瞬時にパンチングを防ぐ練習をすることが可能となる。

【0006】

また本発明の実施形態は、ボクシング練習用の両面式パンチングミットにおいて裏面側のパンチングミット部が表面側のパンチングミットと同形かつ同質素材で成型されるボクシング練習用の両面式パンチングミットであるから、裏面側でも従来の表面側のみのパンチングミットと同様な練習を行うことができる。

20

【0007】

また本発明の実施形態は、ボクシング練習用の両面式パンチングミットにおいて表面パンチングミットの指差込部の表側に帯体を取り付けかつ該帯体の先端に手首を締め付ける手首締着帯を連着し、更に裏面パンチングミット部の手首側に弾材を取り付けてなるボクシング練習用の両面式パンチングミットであるから、従来のパンチングミットよりもミット本体を手の平と手首に締着させることができる。

【0008】

また本発明の実施形態は、ボクシング練習用の両面式パンチングミットにおいて表裏部にパンチング部を有するパンチング本体を片手又は両手に装着し、相手方のパンチンググローブのパンチを表裏面のパンチング部の両面で防ぐボクシング練習用の両面式パンチングミットであるから、常に実戦に合った練習を連続的にしかも短時間に行なうことができる。

30

【0009】

【実施例】

以下、図面に従って本発明の実施例について説明する。

図1と図2は本発明からなるボクシング練習用の両面式パンチングミットを示したものであり、1はそのパンチングミット本体である。このパンチングミット本体1は、従来の片面式からなる表面パンチングミット部2と本発明の両面式からなる裏面パンチングミット部5とから構成されている。表面パンチングミット部2は、図6に示すようにパンチングミット本体21の指差込部24に手の平を差し込みカバー22で被覆されているスポンジ23をパンチするものが一般的である。すなわち、パンチングミット本体21には、硬質性のスポンジ23を軟質性のカバー22で被覆されており、更にパンチングミット本体21の裏面側に手を差し込み指が先端から飛び出すことを可能にした指差込部24が取り付けられている。このように構成されたパンチングミット本体21に手首Aが外に出る状態で手の平を内側にして手を指差込部24に差し込み、相手方のパンチンググローブ25のパンチをパンチングミット本体21の手の平側で受け止める方法で練習を繰り返している。

40

【0010】

50

一方、裏面パンチングミット部 5 は従来の表面パンチングミット部 2 と同様にスポンジ 3 をカバーにて被覆してなるパンチングミットを表面パンチング部 2 の裏側に取り付けられている。すなわち、本発明からなる両面式のパンチングミットは従来の表面パンチングミット部 2 の反対側に表面パンチングミット 2 と同形で同質素材からなる裏面パンチングミット部 5 を取り付け、表裏側のパンチングミット部 2、5 を使用してボクシングの練習ができるようにしたところに特徴を有するものである。図中 4 は指差込部 6 はミット連着帯、7 はミット保持帯、8 は係止具、9 は手首締着帯、10 はマジックバンドである。

【0011】

図 3 は、本発明からなるボクシング練習用の両面式パンチングミットの組立分解図である。まず、従来の片面式からなる表面パンチングミット部 2 の指差込部 4 の手首側中央部に帯体のミット連着帯 6 を縫い付け、更にその先端にマジックバンド 10、10 付きの手首締着帯 9 を縫い付ける。一方、本発明の両面式からなる裏面パンチングミット部 5 の手首側の両側部にゴムバンドなどの素材からなるミット保持帯 7 を縫い付ける。このように表面パンチングミット部 2 と裏面パンチング部 5 とが構成されたならば、表面パンチングミット部 2 の指差込部 4 側に裏面パンチングミット部 5 の片面側を 4 つの係止具 8、8、8、8 を介して取り付ける。そうすれば、図 1 に示すような両面式のパンチング本体 1 が出来あがる。

【0012】

図 4 と図 5 は、本発明からなる両面式パンチングミットを使用してボクシングを練習する状態を示したものである。まず、図 4 は従来の片面式パンチングミットで練習する場合であり、表面パンチングミット部 2 の指差込部 4 に両手を差し込み手首 A に手首締着帯 9 を締め付け、両手に本発明からなるパンチングミット本体 1 を装着する。このような状態で相手方の左手のパンチンググローブ 11 からのパンチを受けたならば左手の表面パンチングミット部 2 で受け止める。このような練習方法は、従来の片面式のパンチングミットを用いて練習する場合と全く同じ方法である。

【0013】

次に図 5 に示すように相手方の右手からのパンチンググローブ 11 からのパンチがあった場合は、左手の手の平をクルリと返えして裏面パンチングミット部 5 で受け止める。このようは方法で左右のパンチングミット本体 1 の表裏面パンチングミット 2、5 で相手方のパンチンググローブ 11 からのパンチをスピーディーに受け止めることによって、従来の片面式のパンチングミットよりも優れた練習の効果を上げることができる。

【0014】

【発明の効果】

本発明は、硬質性のスポンジを軟質性のカバーにて被覆しかつ裏面部に手の指を差し込む指差込部を付設してなるボクシングの練習用パンチングミットにおいて、前記パンチングミットの指差込部側に裏面用のパンチングミットを取り付けて表裏のパンチングミットを一体成型してなることを特徴とするボクシング練習用の両面式パンチングミットであり、また前記のボクシング練習用の両面式パンチングミットにおいて裏面側のパンチングミット部が表面側のパンチングミットと同形かつ同質素材で成型されるボクシング練習用の両面式パンチングミットであり、また前記のボクシング練習用パンチングミットにおいて表面パンチングミットの指差込部の表側に帯体を取り付けかつ該帯体の先端に手首を締め付ける手首締着帯を連着し、更に裏面パンチングミット部の手首側に弾材を取り付けてなるボクシング練習用の両面式パンチングミットであり、更に前記のボクシング練習用パンチングミットにおいて表裏部にパンチング部を有するパンチング本体を片手又は両手に装着し、相手方のパンチンググローブのパンチを表裏面のパンチング部の両面で防ぐボクシング練習用の両面式パンチングミットであるから、次のような多くの効果を有する。

ア、本発明のような両面式のパンチングミットにすれば、従来の片面式のパンチングミットよりも機能性が高められるので、高質なボクシングの練習をすることが出来る。

イ、また本発明の両面式パンチングミットは、従来の表面側のみのパンチングミットと同

10

20

30

40

50

形で同質の素材が一体成型されているので、従来の片面式のパンチングミットと全く同一の効果が得られる。

ウ、また前記の機能と効果を有する本発明からなる両面式のパンチングミットにすれば、構造がいたって簡単になっているので成型加工も容易で、しかも安価に量産が可能となり経済性にも富んでいるものといえる。

エ、更に、従来の片面式よりも本発明の両面式にすることによって、パンチングミット本体を片手又は両手に確実かつ安全に装着することができるので練習時に生ずる故障を未然に防ぐことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の両面式パンチングミットを示した斜視図。

10

【図 2】 図 1 に示したパンチングミットの拡大断面図。

【図 3】 図 1 に示したパンチングミットの分解図。

【図 4】 本発明の使用状態を示した説明概要図。

【図 5】 本発明の使用状態を示した説明概要図。

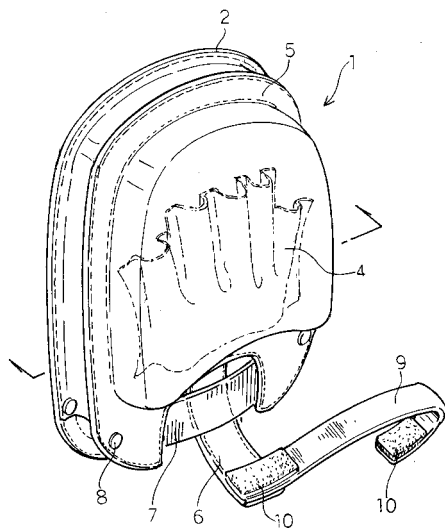
【図 6】 従来の片面式のパンチングミットを示した斜視図。

【符号の説明】

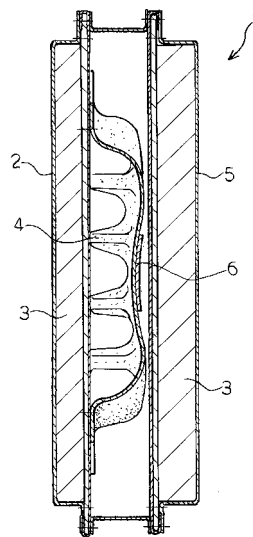
- | | | | |
|----|-------------|----|-------------|
| 1 | パンチングミット本体 | 2 | 表面パンチングミット部 |
| 3 | スポンジ | 4 | 指差込部 |
| 5 | 裏面パンチングミット部 | 6 | ミット連着帯 |
| 7 | ミット保持帯 | 8 | 保持具 |
| 9 | 手首締着帯 | 10 | マジックバンド |
| 11 | パンチンググローブ | 21 | パンチングミット本体 |
| 22 | カバー | 23 | スポンジ |
| 24 | 指差込部 | 25 | パンチンググローブ |
| A | 手首 | B | 指 |

20

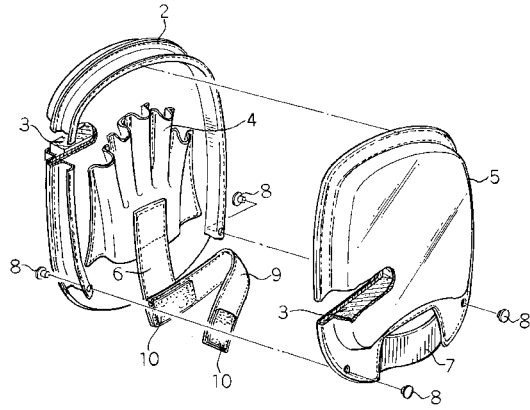
【図 1】



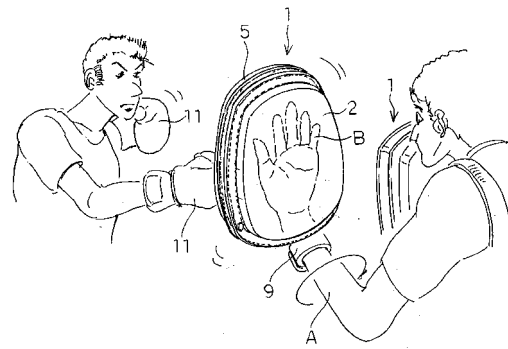
【図 2】



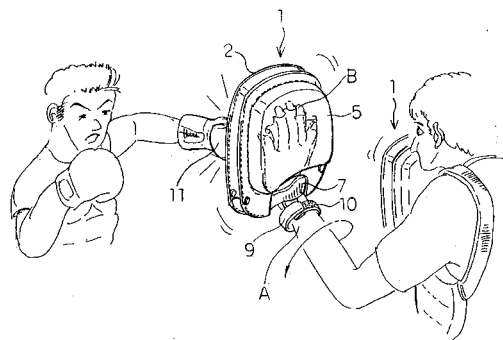
【図 3】



【図 5】



【図 4】



【図 6】

